

桑名市のオープンデータ活用の取り組みについて

平成 28 年 2 月 17 日、桑名市オープンデータポータルサイトが稼働します。オープンデータの推進は総合計画にある「全員参加型市政」の実現に向けた取り組みの一つです。今後、各所管におきましては、このサイトを通じ、積極的なデータの開示をお願いいたします。

■オープンデータとは

- ・誰もがアクセスでき、誰もが利用し再配布できるデータ。
- ・行政が保有するデータを、誰もが二次利用できる形式で公開し、社会が効果的に活用することにより、新たな価値の創造を目指します。

■オープンデータ活用の意義

●透明性・信頼性の向上：

市民に積極的にデータを開示することで、行政に対する関心を持ってもらうとともに、行政の透明性が高まり、行政への市民からの信頼を高めることができます。

●国民参加・官民協働の推進：

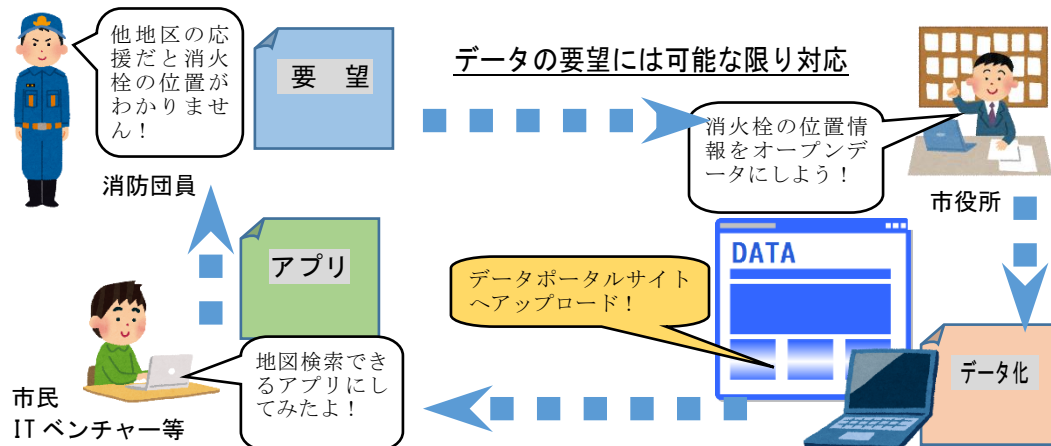
市民とのデータ共有が図られることで、市民との協働による公共サービスの提供、さらには行政が提供した情報による民間サービスの創出が期待できます。

●経済の活性化・行政の効率化：

さまざまな新ビジネスの創出や企業活動の効率化等だけでなく、市においても、政策決定等において公共データを用いて分析等を行うことで、業務の効率化、高度化を図ることができます。

またデータポータルサイトでは、オープンデータを利活用したアプリケーションの作成支援、オープンデータに関する要望やアプリケーションに関するアイデア等の聴取、利用者間のコミュニケーションを図るなどの機能を付加し、市民との協働の推進も企図します。

■オープンデータポータルサイトの活用例



■オープンデータポータルサイトの機能

①データカタログ

市が提供するオープンデータを掲載します。誰でも自由にオープンデータをダウンロードすることができます。

②アプリマーケット

市や市民、事業者などがオープンデータを活用して作成したアプリケーションを掲載します。

③アイデアボックスサイト

公開してほしいデータ、アプリケーション等のリクエストを受け付けます。

■実際の運用手順

① 各課操作職員（情報セキュリティ担当者）によるデータ更新

↓

② 各課管理者（所属長）の一次承認

↓

③ 情報政策課管理者の最終承認

■今後のスケジュール

- ・オープンデータポータルサイト概要研修 ※積極的なご参加をお願いします。
平成28年1月28日（木）
- ・オープンデータポータルサイト操作研修
平成28年2月15日（月）
- ・オープンデータポータルサイト公開開始
平成28年2月17日（水）

※積極的にデータを開示することで、市民の皆さんに市政に興味を持っていただくとともに、市民との協働の活性化が可能になります。全員参加型市政の実現のためにもご協力をお願いします。

<p>事務担当 総務部 情報政策課 TEL 24-1338</p>
